

いわき市立総合磐城共立病院

地域医療連携室だより

～市民の皆様から信頼される救急医療を目指して～



【院長 樋渡信夫】

共立病院では、市民の皆様には救急医療を提供するため、救命救急センターを設置し、医師及び看護師等が24時間体制で傷病者を受け入れております。

当院救命救急センターは、生命にかかわる重篤な患者様に対応する三次救急医療ゾーンと比較的症状の軽度ないし中等度の患者様に対応する初期・二次救急医療ゾーンの二つに区別されています。

その内、初期・二次救急医療ゾーンにおいては、院内医師が当番で応急的な診療を行っておりますが、夜間の診療・検査には限界があります。できるだけ、日中、外来診療時間内の受診を呼びかけています。

なお、共立病院内に設置されております『いわき市休日夜間急病診療所』は、いわき市保健所がいわき市医師会の協力を得て運用している救急施設であり、当院の救命救急センターとは役割を分担しておりますのでご理解をお願いいたします。

【いわき市立総合磐城共立病院 地域医療連携室】

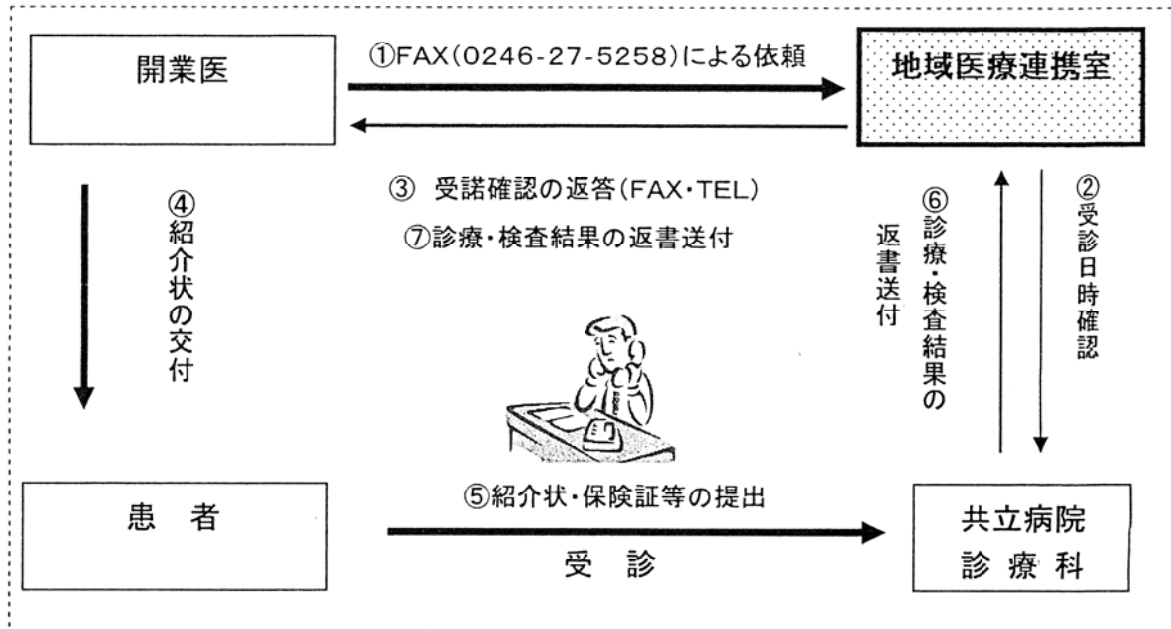
■ 電話 0246-26-3151 (内線 2034)

■ FAX 0246-27-5258

地域医療連携室のご利用方法について

当院の地域医療連携室は、次のとおり紹介患者の予約診療を受け付けております。

- (1) 受付時間 : 午前8時30分から午後5時00分まで
- (2) 申し込み : 受診希望日前日の、午後3時00分まで



ご登録医療機関と患者さんのメリット

■ 登録医療機関(開業医)

- ① 大病院志向回避による、患者数の増加(経済的なメリット)
- ② 紹介できる病院・医師を持つことによる、患者からの信頼度の向上
- ③ 大事な患者にとっての、医療の質の向上と利便性などサービスの向上

など、患者さんに対し、登録医と病院による密着した医療の展開が図られます。

■ 患者さん

- ① 優先的診察 (待ち時間の短縮)
- ② 希望する医師の受診が可能
- ③ カルテ作成時間の短縮

など、患者さんに対する診療の利便性が向上し、待ち時間の短縮が図られる等、患者さんに優遇される仕組みとなっております。

----- 地域医療連携室からのお知らせ -----

地域医療連携室では、カルテの事前作成を行っております。患者さんのお名前にはふりがなをつけてくださるようお願い致します。

なお、中央外来出番表への医師名のフル表示のご要望につきましては、7月から改善を図りましたのでお知らせいたします。

どうぞ今後ともお気づきの点がございましたら、御遠慮なくお知らせ下さい。

新たに着任された先生紹介

《7月入局》

鈴木 弘行 呼吸器科

大杉 純 呼吸器科

宮崎真紀子 耳鼻咽喉科

田辺 晴山 救命救急センター

恩田 秀賢 救命救急センター

米沢 光平 救命救急センター

吉田樹一郎 形成外科

《9月入局》

佐々木剛史 歯科口腔外科

早川 敬 整形外科

《10月入局》

山下方俊 小児外科

小野 靖樹 脳神経外科

鈴木靖士 神経内科

佐藤 恭嘉 麻酔科

戸田 直 循環器科

泌尿器科診療体制変更に伴うお知らせ

診察医の減少により、泌尿器外来の診療が制限されることになり、9月1日（水）から外来診療受付時間を、次のとおりとしましたので、お知らせいたします。

曜日	受付時間	
月 水 金	新患・再来	午前10時まで
火 木	新患	午前11時まで
	再来	午前11時30分